

2026 年度

転籍要項

【学部 4 月入学者】

立命館大学

I. 転籍とは

転籍とは、他の学部・学科に転ずる制度のことです。

(1) 転籍の種類

- ① 転学部:他の学部に転ずること
- ② 転学科:同一学部の特定の学科から他の学科に転ずること

*学科内異動(転専攻／転特修／転コース)を希望する場合は所属学部事務室にお問い合わせください。ただし、産業社会学部現代社会学科子ども社会専攻にかかる転出入希望の場合は本要項に従ってください。

(2) 転籍に出願できる回生

1回生から2回生へ、2回生から3回生へ進級する時に転籍が可能です。ただし、理工学部・情報理工学部・生命科学部・薬学部の3回生進級時の転籍は、単位の修得状況等によっては3回生ではなく2回生への転籍を許可することができます。なお、年度途中の転籍はできません。また、入学時期と異なる時期(4月入学生:秋学期、9月入学生:春学期)からの転籍はできません。

2. 転籍募集人数

募集人数は下記のとおりです。「募集なし」と表示している学部・学科には出願はできません。

学部／学科		新2回生募集人数	新3回生募集人数
法学部	法学科	募集なし	募集なし
経済学部	経済学科(経済専攻)	募集なし	募集なし
	経済学科(国際専攻)	募集なし	募集なし
経営学部	経営学科	募集なし	募集なし
	国際経営学科	募集なし	募集なし
産業社会学部 (*1)	現代社会学科(子ども社会専攻)	募集なし	募集なし
	現代社会学科(子ども社会専攻以外)	若干名	若干名
国際関係学部 (*2)	国際関係学科(グローバル・スタディーズ専攻4月入学)	若干名	募集なし
	国際関係学科(国際関係学専攻)	若干名	募集なし
	アメリカン大学・立命館大学国際連携学科	募集なし	募集なし
政策科学部	政策科学科	募集なし	募集なし
文学部	人文学科	募集なし	募集なし
映像学部	映像学科	募集なし	募集なし
理工学部	数理科学科	募集なし	若干名 (*3)
	物理科学科	若干名	若干名
	電気電子工学科	募集なし	若干名
	電子情報工学科	募集なし	若干名
	機械工学科	若干名	若干名
	ロボティクス学科	若干名	若干名
	環境都市工学科	募集なし	若干名 (*4)
	建築都市デザイン学科	募集なし	募集なし
情報理工学部	情報理工学科	募集なし	募集なし

生命科学部	応用化学科	若干名	若干名
	生物工学科	若干名	若干名
	生命情報学科	若干名	若干名
	生命医科学科	若干名	若干名
薬学部	薬学科	募集なし	募集なし
	創薬科学科	募集なし	募集なし
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	募集なし	募集なし
総合心理学部	総合心理学科	募集なし	募集なし
食マネジメント学部	食マネジメント学科	募集なし	募集なし
グローバル教養学部	グローバル教養学科	募集なし	募集なし

【募集に関わる注意事項】

- *1 産業社会学部現代社会学科(子ども社会専攻以外)へ出願できるのは、産業社会学部現代社会学科子ども社会専攻の学生のみとなります。(産業社会学部以外の学部に所属している学生は出願できません)。
- *2 国際関係学部国際関係学科(国際関係学専攻、グローバル・スタディーズ専攻4月入学)へ出願できるのは、国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科所属(RU-HOME)の学生のみとなります(国際関係学部以外の学部に所属している学生は出願できません)。
- *3 理工学部数理科学科での募集は、コースが設置されているため、「数学コース」か「データサイエンスコース」を選択の上、出願して下さい。
- *4 理工学部環境都市工学科の募集は、コースが設置されているため、「環境システム工学コース」か「都市システム工学コース」を選択の上、出願して下さい(環境都市工学科の学生は出願できません)。
- *5 2026年度4月開設のデザイン・アート学部は転籍対象外です。

3. 出願資格

転籍開始時の 2026 年 4 月 1 日に在学していて(留学、休学は不可)、転籍先学部での学修を開始できる者で、以下(1)(2)のいずれかに該当する者。ただし、2025 年度秋学期に休学している場合は出願できません。

(1) 2回生進級時の転籍(現1回生対象)

① 一般学生(下記②以外の学生)

(国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学部国際関係学科への転学科を希望する場合以外) 1回生終了時点で、卒業に必要な単位を 30 単位以上修得し、かつ 1回生配当の外国語科目を全て修得できる見込みの者。ただし、現在、グローバル教養学部に所属する学生は、1回生終了時点で、卒業に必要な単位を 30 単位以上修得できる見込みの者。

(国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学部国際関係学科への転学科を希望する場合) 1回生終了時点で、30 単位以上修得し、かつ 1回生配当の外国語科目および Core Courses の内「Academic Skills」を全て修得できる見込みの者。

② 外国人留学生(外国人留学生特別入試による入学者)

現在所属の学部	全年度入学者に対応
法学部 経済学部 経営学部 産業社会学部 国際関係学部(国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学部国際関係学科への転学科を希望する場合を除く) 政策科学部 文学部 映像学部 薬学部 薬学科 スポーツ健康科学部 総合心理学部 食マネジメント学部	1回生終了時点で、1回生に配当されている外国語科目を全て修得し、卒業要件に算入できる単位が 30 単位以上取得できる見込みの者。
理工学部 情報理工学部 生命科学部 薬学部 創薬科学科	1回生終了時点で、卒業要件に算入できる単位が 30 単位以上修得できる見込みの者。
国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学部国際関係学科への転学科を希望する場合	1回生終了時点で、1回生に配当されている外国語科目および Core Courses の内「Academic Skills」を全て修得し、単位が 30 単位以上修得できる見込みの者。

【出願資格に関する注意事項】

- 1 同一学部内での転学科・転専攻で、上記の他に各学部独自の出願資格を設けている場合がありますので、所属学部の事務室（経営学部、政策科学部、総合心理学部、情報理工学部はOIC 学びステーション）で確認してください。
- 2 國際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から國際関係学部國際関係学科國際関係学専攻への転籍を希望する場合は、日本語が第一言語、もしくは JLPT N1相当以上（転学科申請時に「Japanese level: VI (Advanced Japanese 2)」に位置づけられている「Japanese VI (計 6 単位)」を全て修得できる見込み、あるいは修得済みである場合も含まれます）であることが必要です。
國際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から國際関係学部國際関係学科グローバル・スタディーズ専攻への転籍を希望する場合は、TOEFL ITP®テスト: 550 点以上、TOEFL iBT®テスト: 80 点以上、IELTS(Academic): 6.0 以上のいずれかが必要です。

(2) 3回生進級時の転籍（現2回生対象）

① 一般学生（下記②以外の学生）

2回生終了時点で、卒業に必要な単位を60単位以上修得し、かつ1・2回生配当の外国語科目を全て修得できる見込みの者。ただし、現在、グローバル教養学部に所属する学生は、2回生終了時点で、卒業に必要な単位を60単位以上修得できる見込みの者。

② 外国人留学生（外国人留学生特別入試による入学者）

現在所属の学部	全年度入学者に対応
法学部 経済学部 経営学部 産業社会学部 国際関係学部 政策科学部 文学部 映像学部 薬学部 薬学科 スポーツ健康科学部 総合心理学部 食マネジメント学部	2回生終了時点で、1回生および2回生に配当されている外国語科目を全て修得し、卒業要件に算入できる単位が60単位以上修得できる見込みの者。
理工学部 情報理工学部 生命科学部 薬学部 創薬科学科	2回生終了時点で、卒業要件に算入できる単位が60単位以上修得できる見込みの者。

【出願資格に関する注意事項】

- 1 同一学部内での転学科・転専攻で、上記の他に各学部独自の出願資格を設けている場合がありますので、所属学部の事務室（経営学部、政策科学部、総合心理学部、情報理工学部はOIC 学びステーション）で確認してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間

2026年1月6日(火)～1月16日(金)

(2) 出願先

現在所属の学部事務室(経営学部、政策科学部、総合心理学部、情報理工学部はOIC学びステーション)

(3) 転籍選考手数料

3,000円

証明書自動発行機で転籍選考手数料証紙を購入し、出願書類とあわせて提出してください。出願受付後は、手数料の返金はいたしません。(出願時にも転籍選考手数料証紙を添付いただきますが、面接時に転籍選考手数料証紙原本の提出が必要となりますので、それまで大切に保管してください。)

【証明書自動発行機 設置場所】

<衣笠> 学而館1階(南側入口)、至徳館1階(東広場側入口)、

以学館1階(産業社会学部事務室横)

<BKC> リンクスクエア1階(リンクショップ前)、セントラルアーク1階(学生オフィス前)、

コアステーション1階(理工学部事務室前)

<OIC> A棟1階(AS事務室前)

(4) 出願方法

学部事務室に持参またはCAMPUS WEBから申請

(所属学部によって出願の方法が異なります。詳しくは学び支援サイト内の転籍ページを確認してください。)

【必要書類】

① 転籍願(本学所定用紙)

*国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学部国際関係学科国際関係学専攻への転籍を希望する場合は、2025年度秋学期受講辞退期間後のCAMPUS WEB「履修状況確認一覧」における、「科目一覧(メインカリキュラム(主課程))」画面の写しを貼付。

*国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学部国際関係学科国際関係学専攻への転籍を希望する場合、JLPT N1を取得している場合は、JLPT N1以上証明書の写しを貼付。

*国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学部国際関係学科グローバル・スタディーズ専攻への転籍を希望する場合は、TOEFL ITP®テストスコア(550点以上)もしくはTOEFL iBT®テストスコア(80点以上)、IELTS(Academic)スコア(6.0以上)いずれかの写しを貼付。

② 転籍志望理由書(本学所定用紙で1,000字程度)

(5) 出願上の注意

- ① 複数の出願をすることはできません。
- ② 転籍と学科内異動の併願はできません。
- ③ 出願受付後の変更及び出願の取り下げは認めません。
- ④ 転籍が許可された場合は、現在の所属学部・学科に戻ることはできません。
- ⑤ 希望する学部・学科によっては現在所属の学部・学科等と学費額が異なりますので、事前に確認してください。
- ⑥ 希望する学部・学科のカリキュラムや卒業要件は、学修要覧等で事前に確認してください。また、取得可能な免許や資格等について、転籍者は取得できない場合がありますので、事前に希望する学部の事務室(経営学部、政策科学部、総合心理学部、情報理工学部はOIC学びステーション)で確認してください。

5.選考方法および手続

(1) 選考方法：書類審査および出願先の学部での面接を実施し、転籍の可否を決定します。

(2) 面接日時：

学部	面接日時
産業社会学部	2月上旬～中旬
国際関係学部	2月上旬
理工学部	2月上旬～中旬
生命科学部	2月上旬～中旬

*面接日時および面接場所等の詳細は、出願先の学部より個別連絡します。

*面接時に転籍選考手数料証紙原本を持参してください。

(3) 合否発表：2026年3月4日(水)

*募集を行っている学部・学科でも、選考の結果、転籍許可者が「なし」となることもあります。

*各回生終了時で、出願資格を満たさない場合は不許可となります。

*合否に関する問い合わせにはお答えできません。

(4) 合否結果通知：本人および父母等(その他身元引受人等を含む)に送付します。

(5) 許可後の手続

転籍が許可された後、各締切日までに下記の手続きを行ってください。

① 書類の提出締切

手続き締切日までに、出願した学部が指定する所定の書類を提出してください。

手続締切日：2026年3月9日(月)

② 2026年度学費納付(春学期分または年額)

*転籍先で定められている金額となります。詳細は、転籍許可通知でお知らせします。学費納入締切日までに春学期分、もしくは年額相当分を入金してください。なお、2026年度学費納入案内の送付処理の関係上、転籍前の所属学部・学科等に基づいた学費納入案内が別途届く場合がありますが、上記の転籍許可通知を通じてお知らせする2026年度学費を学費納入締切日までに所定の期間内に納付してください。

学費納入締切日：2026年6月1日(月)

(6) 転籍開始日

2026年4月1日

6. 転籍後の履修カリキュラムおよび単位認定

(1) 履修カリキュラム

転籍が許可された場合、転籍先の学部・学科で定められた履修カリキュラムによって学修を継続することになります。
特に外国語履修要件が異なる場合は注意してください。

(2) 単位認定

転籍前の学部・学科で修得した単位は、転籍先の学部教授会で審議の上、転籍先の学部・学科の単位として単位認定をおこないます。認定する単位の上限は下記の通りとなります。

- * 同一学部内での転学科・転専攻の場合は、上限を超えて認定することがあります。
- * 転籍前の学部で修得した単位であっても、転籍先の学部・学科の単位として認定されない場合があります。
- * 副専攻については、副専攻を設置していない学部へ転籍した場合は、認定されません。

【2回生次に転籍】

転籍先学部	上限単位数
法学部・経済学部・経営学部・産業社会学部・国際関係学部・政策科学部・文学部・映像学部 スポーツ健康科学部・総合心理学部・食マネジメント学部・グローバル教養学部	30 単位
理工学部・情報理工学部	34 単位
生命科学部	42 単位
薬学部	50 単位

※募集のない学部も掲載

【3回生次に転籍】

転籍先学部	上限単位数
法学部・経済学部・経営学部・産業社会学部・国際関係学部・政策科学部・文学部・映像学部 スポーツ健康科学部・総合心理学部・食マネジメント学部・グローバル教養学部	62 単位
理工学部・情報理工学部	70 単位
生命科学部	78 単位
薬学部	90 単位

※募集のない学部も掲載

7. その他

- (1) 転籍が許可された場合は、転籍先学部のガイダンス日程を確認してください。
- (2) 「西園寺記念奨学金(成績優秀者枠)」については、転籍前の学部・学科での成績に基づいて転籍前の学部・学科で選考します。
- (3) 審査の結果、転籍が不許可となった場合は、引き続き現在の学部・学科で学修を継続することになります。
- (4) その他、不明な点は、所属する学部の事務室(経営学部、政策科学部、総合心理学部、情報理工学部はOIC 学びステーション)にご相談ください。